

食品放射能測定システム

KRS-2000

◆平成24年4月から施行の「食品中の放射性セシウムスクリーニング法」に適合

特長

- **自社開発・国内製造**
- 一般食品、乳児用食品、牛乳、飲料水のいずれにも対応
- セシウム137、セシウム134、カリウム40、ヨウ素131等を同時に測定
- AC電源不要のため設置場所を選びません
- 容器にサンプルを入れボタンを押すだけの簡単操作



食品放射能測定システム KRS-2000は、食品や牛乳、乳児用食品、飲料水、その他物質※1 に含まれる放射能が厚生労働省が定める基準値以下かどうかを簡単に測定することを目的として開発されました。 ※1 土壌・飼料・肥料、粉体材料等の測定も可能

自社開発・国内製造にこだわり、アフターサービスまで一貫してご提供 致します。



生産者・消費者を問わず、食べ物に携わるすべてのの方々に使って頂きたいと考えています。

使用用途に応じて検出器が3インチタイプ、5インチタイプも製作いたします。

機器仕様	
製品名	食品放射能測定システム
型名	KRS-2000
検出器	φ2×2 インチ NaI(Tl)シンチレーション検出器
エネルギー分解能	約7% @662keV
識別可能核種	Cs137, Cs134, K40, I131 等
測定対象サンプル	一般食品、飲料水、牛乳、乳児用食品、その他物質（土壌、飼料、粉体等）で、1Lマリネリ容器へ容易に入るもの
測定容器	1L マリネリ容器
出荷時校正	Cs137もしくはK40によるエネルギー校正
検出限界	Cs134：4Bq/kg（7,200秒測定時） Cs137：4Bq/kg（7,200秒測定時）
測定時間	1秒から20,000秒まで任意で設定可能
外形寸法（本体）	幅 43cm × 奥行 43cm × 高さ 48cm（キャスター含む）
遮蔽厚さ	鉛 50mm + 銅板 1mm
総重量	約 140kg
パソコン<標準付属>	OS：Windows XP/ 7 / 8 対応 （USB2.0/3.0接続，Excel2007以降のソフト要）
分析ソフトウェア	Becquerel Monitor Plus 付属 （パソコンにセッティング済みの状態で出荷）
電源 / 消費電力	USBバスパワーを使用 / 1.5W
その他 （据付に関して）	KRS-2000は解体可能な構造ですが、重量物のため据付工事と現地でのセッティング作業が必要となります。 ※ 据付工事費用一式は本体価格に含まれておりません。

<取扱い代理店>